

承認/1991年3月8日
 例会日/火曜日・PM6:30
 例会場/名古屋マリオットアソシアホテル

事務局/〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号
 名古屋マリオットアソシアホテル2202号
 TEL.052-586-2043 FAX.052-586-2054

会長/小野 雅之
 幹事/木下 福郎
 会報・雑誌・広報委員長/
 朝比美和子



2009-2010

WEEKLY REPORT

2009-2010年 RI会長 ジョン・ケニー

URL <http://www.meinan-rotary.com>

E-mail info@meinan-rotary.com

第887回

2009年12月8日(火) 晴 第20回

～ 家族月間 ～

斉唱 われら日本のロータリアンの歌
 出席 会員 69名 (出席率算入人数 63名)
 出席 51名 出席率 80.95%
 前々回補填率 98.41%(11月24日分)

12月の結婚記念日

1日 江村 雅夫さん 3日 朝比美和子さん
 12日 生野 房江さん

会長あいさつ

会長 小野 雅之さん

皆さん、こんばんは。早いもので今日を入れて今年の例会もあと3回となりました。

去年の8月以降のリーマンショックは、半年あるいは1年経てばまた回復するだろうと思っていましたがなかなか情勢は厳しく、特に我々製造業は設備投資が抑えられて厳しい状態になっております。そんな関係で7月から半年過ぎようとしているのですが、会員増強の実績が上がっておらず、未だゼロであります。これもやむを得ないかとも思いますし、退会者が出ないだけ良かったと思います。今月は家族月間ということで、やはり家族というものがロータリー活動の源であると思います。そういう点でクラブ方針としては、楽しく魅力ある例会作りというのを目指し、これが会員増強あるいは退会防止に役立つのではないかと考えております。

この後、中村さんに、気持ちだけでも前向きにいただけるような卓話を期待したいと思います。



幹事報告

幹事 木下 福郎さん

1. 出席袋に下期の年会費振込みのお願いが入っております。来年1月1日までに振込みをお願いします。
2. 出席袋に4RC合同例会のご案内が入っております。来年2月2日です。13000円の会費の内、5000円をクラブで負担し、8000円が自己負担です。名南RCがホストで行われますので、ぜひ全員登録でよろしくお願いたします。振込みは来年1月

12日までです。今回は食事のグレードを上げて飲み放題になっております。ぜひご参加下さい。

ニコボックス

- ◆ 本日は江上さんのメールでいつになく緊張しています。よろしくお願いたします。合掌

中村 勝さん

- ◆ 皆様が特に関心のある身体、健康についてのお話です。“気”すなわち精神もほぐしてくれるのです。中村勝さん、今日はよろしくお願いたします。

堀田 光江さん 坂田 信子さん 出田真太郎さん
 山本 誠一さん 細井 俊男さん 白銀 義昭さん
 山崎 淳さん 江上 隆夫さん 加藤 英敏さん
 犬飼りさ枝さん 柴田 照子さん 三浦 和人さん
 新原 尚さん 野々村憲吾さん 白藤 憲雄さん
 牧野 好弘さん 安藤 鏡一さん 鈴井 一博さん
 木村 猛さん 林 隆二さん 杉山 隆秀さん
 猪村 美之さん 安藤 修さん 川辺 清次さん
 吉木 邦男さん 鈴木 清詞さん 小野 雅之さん
 東山 直史さん 杉本 勇さん 浅井 浩さん
 木下 福郎さん 中西 芳子さん 三島多恵子さん
 武藤 正行さん 朝比美和子さん 佐々木元彦さん
 本多 利郎さん 伊藤 博昭さん 平沼 里子さん
 宮澤 伸光さん

- ◆ 今日、新型インフルエンザのワクチンを接種しました。

坂本 晃さん

本日合計 45,000円 累計 1,028,000円

会員卓話

■中村 勝さん

今日は「気の世界」ということで御仏の話をさせていただいて、皆様に少し気分良くなっていただこうと考えております。資料をご覧ください。



1. 言葉から見た気

「あの人は気の強い人だ」「お前はやる気があるのか」等、よく「気」という言葉は使われますが、「気」という言葉をあまり理解せずに使っていると思います。「気」というのは良い時に使うときは「あの人は気のいい人だ」というのですが、悪い時には「あの人は虫の好かん人だな」「あの人は虫がいい人だな」「虫唾が走る」「腹の虫がおさまらん」等、悪い

時の「気」というのは大体「虫」という言葉を使います。そのように我々は「気」というのが何か分からなくてもいつもそういう言葉を使って、なんとなく分かったような気になっています。「気は心」という言葉があります。「気」と「心」は少し違います。「気」というのは一番初めに「気」がないと行動に移らないということで、その行動によって「心」が動きます。本当の「心」というのは腹にあります。頭でいくら分かっているつもりでもやはり腹に落ちないとなかなか理解できない、行動できないと思います。これを言葉で表すと「知識・見識・胆識」ということになります。

2. 気との出会い

私の地元の京都は共産党が強く、大学2年生の時に、学生運動に参加しては大変だと心配した母親から法華経を勉強しなさいと言われ、毎日お経をあげることになりました。また、少林寺拳法をやっておりまして、特に当身に興味を持っていました。当身をするとうめいや失神するのですが、うめいというの「気を絶する」、失神は「神を失う」ということで「気」と「神」というのは良く似たものだと認識し、興味を持ち始めました。そして毎日お経をあげる中で、釈迦の悟りということに一番興味を持つようになり、悟りとは何かを調べるようになりました。今日は12月8日ですが、奇しくもお釈迦様も12月8日に菩提樹の所で「奇なるかな奇なるかな 一切の衆生仏の知恵・徳相を具有せり」と発せられたと書いてありました。これは「不思議だな 生きとし生けるもの全て仏である」という意味です。なるほど、命あるものは全て仲間であり、大事にしななければならないということに気が付き、仏教にのめり込んでいきました。

3. 仏教から見た気

仏教というのを学んでいくと、人生は苦だということで、皆さん今「四苦八苦」していますが、お釈迦様の言っている苦とは少し違います。お釈迦様の苦とは「生・老・病・死」であります。これらからどうやって救うかというのがお釈迦様の教えです。どうすればいいかというと、三法印というのがあります。三法印とは「諸行無常」「諸法無我」「涅槃寂靜」のことです。「諸行無常」とは変化するからこそチャンスが巡ってくるのだという考え方です。「諸法無我」とは自分ひとりで生きているのではない、皆さんのお陰で毎日があると感謝する気持ちのことです。「涅槃寂靜」とは命あるものは全て良い所を持っている仏ですので、この世でたった一人の貴重な存在だということに気付くということです。涅槃とは皆さんが必ず持っている良い所を出し合い、なおかつバランスが取れている状態のことです。これはどんな人に対しても良い面を探して、そこを見るように務めることです。このような見方を不景気の時にもしていくとまた光も差してくると思います。

また仏教には「救い」というものがあります。よく皆さんはお寺へ「助けて下さい」とお願いしに行きますが、それでは絶対に助けてくれません。自分は自分しか助けられないということに早く気が付きなさいということです。お釈迦様はそれを「自灯明・法灯明」として「己を灯火としなさい、法を灯火と

しなさい」とおっしゃっておられます。最後は自分なのです。そこに帰結すると大体腹がちゃんとくれるのです。誰かが助けてくれると思っていても違います。救いの原点は自分が最後、自分だけが頼りなのです。これが非常に大事なことです。

それならば我々は何をすべきなのかというと、仏教には六波羅蜜という修行徳目が用意してあります。まず、布施です。布施には身施・法施・財施があります。財施というのは物・金で施しをすることです。法施というのは、このような仏様の話をしたり、皆さんがお持ちのノウハウを人に知らせる施しのことです。身施というのは笑顔のことです。笑顔だけでも周りの人を温かくできます。これは非常に大事なことです。口角をキュッと上げて、目をニコッとすることで笑顔はできます。そして、布施の一番大事なことは何かと言いますと、「やらせていただいてありがとう」という気持ちであることです。自分がやれる立場にあることの方が楽でありがたいことなのです。自分ができることを色々やっておけば、それが返ってこようがこまいが関係ないのです。

4. 気分良く生きる気

気分が悪いというのは自分の思い通りにならない時のことです。「十人十色」「所変われば品変わる」「人それぞれ」人は全部違うのです。自分の思い通りになると思ったら大間違いです。これを覚えておいて、違うということからスタートしていけば腹を立てることもありません。そうすると良い考えも浮かんできます。人をどのようにして自分の考えに近づけようかというような努力もできます。また、人間の特性を理解しておくことも大事です。暗いところばかり見てないで、どんなところにも必ず明るいところがあると信じるのが宗教です。

5. 結

今言ったことは、皆さん全部分かっていると思っているかもしれませんが、しかし、このある程度知っていること、聞いていること、分かっていることを全部実行するには方法があります。それは「おはよう。ありがとう。ごめんなさい。」を誰に対しても同じように言えるようになることです。皆さんもこれをスタートしていただくと、今頭の中にある良いことがどんどん実行に移せると思います。

第889回例会(12月22日)のご案内

外部卓話 国際ロータリー 9140 地区

AladinmaRC

Dr. John David Arnold